

念願かなった福地山（1672m）（個人山行）

〈報告〉 SM

◎期日：2023年5月23日～24日

◎メンバー：SC（L）、AI、SS、SM、YA、KY

忘れてしまう程の数年前、友人に勧められた奥飛騨の福地山、ずっと頭に残っていたにも関わらず実行出来ずに年数だけが過ぎていました。昨年の初冬にSさんとお話をする機会があり、秋の福地山が素晴らしく感激されたとお話を伺い、思いがけず福地山の話に私の福地山への憧れはMAXに！！そして今回、Sさんよりお誘いをいただき「念願かなって福地山」となりました。

平湯バスターミナルから福地温泉行バスで15分程、13：00温泉で下車すると早くも福地山「登山口」の道標と「化石の里」の石碑が目飛び込んで来ます。バス停から3分程先、今日お世話になる宿にザックを預けて、早速、登山口の向かいにある「昔ばなしの里」へ。ここは朝市あり、日帰り温泉あり、化石館ありで、この化石館を見学します。

ここ福地は日本最古（4億8000万年前）の化石が見つかった地層で日本有数の化石産地との事です。そして登山口道標の奥、左は福地山、右は2022年10月整備された化石遊歩道の散策路になっています。散策路に進むと道すがらの岩群はどれもが何かの化石が隠れているように見えしまい、この線は「ア～だ、コ～だ」と俄か研究者にでもなった、つ・も・り。

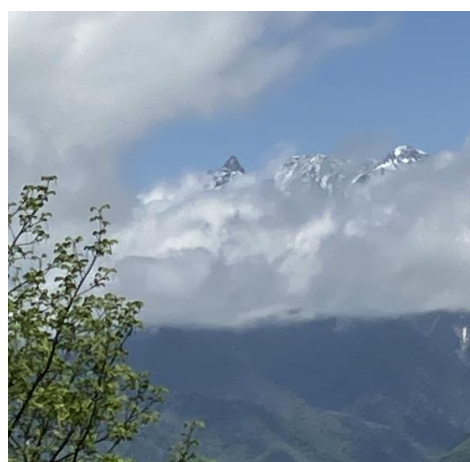
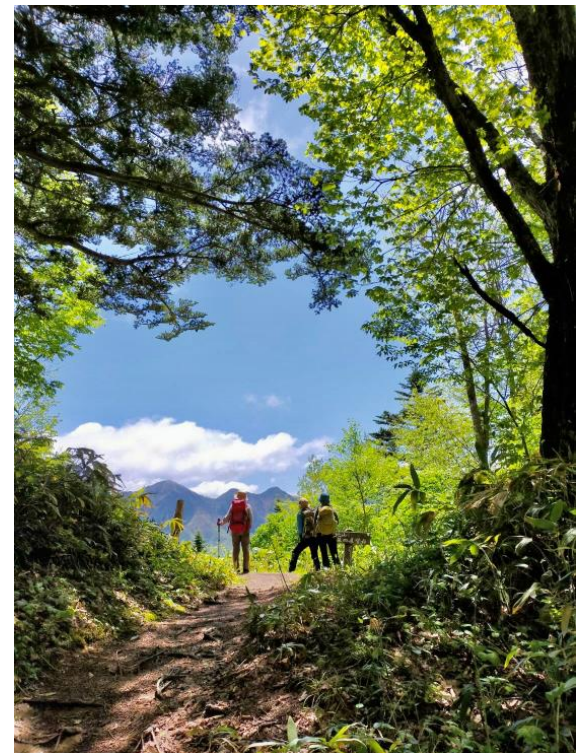
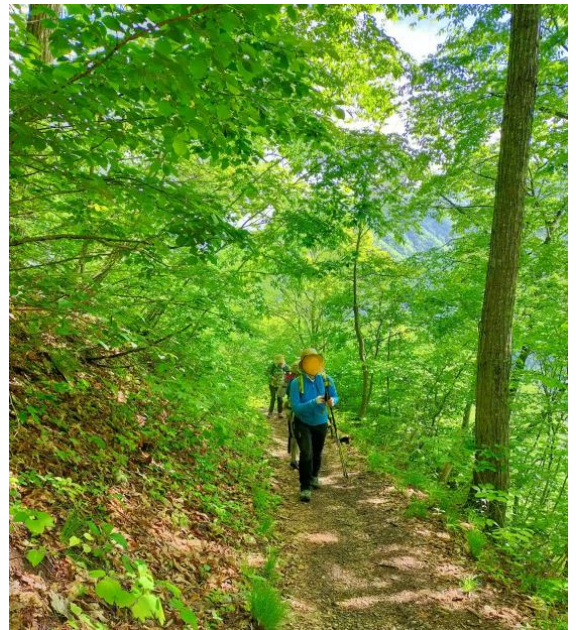
夕方宿でSさんと合流し、ゆったりとした温泉と飛騨牛、いわなの塩焼き等々の夕食、Sさんの経験豊富な山の話に楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいました。



二日目 24日

登山口でチーム東海のYさん、Kさんと嬉しい再会で合流し、8:00 皆笑顔いっぱいスタートです。北アルプスの大展望が自慢の福地山ですが、今朝は少々雲が多くちょっぴり不安がよぎります。杉坂さんより登山道は良く整備されているので高尾山より歩き易いかもの説明に一安心です。

5月下旬ともなると山の中は足元から頭上まで緑一色、緑のトンネルの中は本当に気持ち良くジグザグと登ります。途中2ヶ所の尾根コース、谷川コースの分岐、そして第一、無然平、第二、第三、第四展望台が続きます。登るにつれ青空が広がりブナの原生林の新緑と青い空、白い雲のコントラストが美しく、足は前へ前へと順調に進み頂上に。開けた頂上からは目の前に雄大な北アルプスが連なり、青空の中、山の中腹に長きたなびく雲の上に残雪の槍の穂先と3000m級の山々が浮かんでいます。「ヤッター～！！ついに来ました」心の中でガッツポーズ。ゆっくりと展望を楽しみ名残惜しみつつ下山とします。是非また秋の紅葉に登りに来たいと思う福地山です。



福地山登山口 8:00～無然平 9:35～頂上 10:45～11:40～第三展望台（福地壁） 11:55～福地登山口 13:05